

# 競技会開催についての留意点

(一財) 福岡陸上競技協会

## 競技会参加者にお願ひ

### 1) 競技会受付

- ・ 競技場外に受付を準備（場所については各競技場で指定）  
選手受付、学校受付・審判受付の2ヶ所を準備
- ・ 体調管理チェック表を提出し、体調不良でない旨を伝える。学校、チームで受付する場合は代表者が体調管理チェック表を提出し、体調不良者がいないことを伝える。  
体調管理チェック表は、主催者で管理する。個人参加の場合は自身で、学校、チームの場合は代表者がコピーを残し管理する。（体調管理チェック表に記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断及び必要なご連絡のためのみ利用します）  
※福岡陸協ホームページから、体調管理チェック表（大会前、大会後）をダウンロードする。

### 2) ソーシャルディスタンス確保の徹底

- ・ 受付時、競技待機中は他の競技者とのソーシャルディスタンスを確保すること。
- ・ 各学校、チームの控所では十分なソーシャルディスタンスを確保し、大声で会話をしない。

### 3) 手洗い、手指の消毒の実施

- ・ 競技終了後等、こまめに手洗い、手指の消毒を行う。
- ・ ゴミのかたづけ後などもこまめに手洗い、手指の消毒を行う。

### 4) 更衣室の使用について

- ・ 指定された更衣室のみを使用し、更衣後速やかに退出すること。談笑等での使用は禁止。
- ・ シャワールームは使用禁止。

### 5) 選手付き添いについて

- ・ 原則として付き添いは行わない。
- ・ ウォーミングアップについても選手本人のみとし、ウォーミングアップ場の密集、密接を避ける。（雨天練習場の使用は禁止する）
- ・ 招集については競技者本人が行うことを原則とする。

### 6) 招集の手順

- ・ 招集所に掲示されている、各競技選手名簿の本人名に○をつける。  
→ 競技開始場所で最終コールを受ける。
- ・ 招集所待機は行わない。

### 7) その他

- ・ 競技会参加者はマスクを各自で準備し、競技を行っていないとき、会話をするときは必ず着用する。ただし、3密になっていないとき、会話をしていないときはマスクを外して熱中症にならないよう注意する。
- ・ タオルは各自で準備すること。タオルの共用は禁止する。
- ・ 競技会前後のミーティングなどで3密にならないよう注意し、短時間で終了すること。
- ・ トイレを使用した際、便器の蓋をしめて汚物を流す。
- ・ 競技会后、新型コロナウイルス感染症が疑われる場合は、必ず主催者に報告すること。

## 博多の森陸上競技場の使用について

### 1) 各学校、チームの控え所について

- ・指定された場所のみ控え所として使用できる。(別紙参照)  
禁止の表示がされている場所を控え所としない。

#### ①競技場1階外側メインスタンド裏

待機ができる場所とできない場所を区分けしている。今まで利用できていた100mゴール地点から前方出入口を出て右側の待機場所は利用できない。

#### ②競技場1階外側バックスタンド裏

待機ができる場所とできない場所を区分けしている。

#### ③競技場3階メインスタンド裏

待機ができる場所とできない場所を区分けしている。

#### ④メインスタンド

中央通路より上を待機場所とする。ターフなどを使ってよい。ただし、他校(他チーム)との間を2m以上取り、風などで飛ばないようにする。

中央通路より下を観戦場所とする。ソーシャルディスタンスを確保する。

#### ⑤サイドスタンド

上半分の青座席の部分を待機場所とする。ターフなどを使ってよい。ただし、他校との間を2m以上取り、風などで飛ばないようにする。

下半分を観戦場所とする。ソーシャルディスタンスを確保する。

#### ⑥バックスタンド

上半分の青座席の部分を待機場所とする。ターフなどを使ってよい。ただし、他校(他チーム)との間を2m以上取り、風などで飛ばないようにする。通路より上の聖火台付近は待機場所としない。

下半分を観戦場所とする。ソーシャルディスタンスを確保する。

※雨天練習場は控え所として利用することを禁止。

- ・スタンドにターフを設置することができる。ただし、風などでターフ・支柱が飛ばされないよう固定をすること。(別紙参照)
- ・密集、密接を回避するよう、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- ・大声での会話は禁止。
- ・ゴミについては各学校、チームで回収し持ち帰ること。

### 2) 競技役員以外、競技場内立ち入り禁止。

- ・各部屋への入室は禁止。ただし、更衣室・トイレのみ使用することができる。
- ・競技役員は必ず審判員証をつけておくこと。(忘れた場合は競技本部に連絡)

### 3) 選手の競技場所への入退場について。

- ・100mスタート後方、及びゴール側のシャッターから入退場をする。(別紙参照)

### 4) スタート前選手待機所(別紙参照)

①密を回避するため、スタート付近待機選手は種目により組によって分ける。(例)

- ・400m、800m、リレー1走

スタート付近 : 1組~3組

シャッター外側 : 4組~6組

- ・1500m、400mリレー2走

スタート付近 : 1組~3組

- シャッター外側 : 4組～6組
- ・3000m、5000m、400mリレー3走
  - スタート付近 : 1組～3組
  - 第3コーナーシャッター外側 : 4組～6組
- ・100m、400mリレー4走
  - スタート付近 : 1組～3組
  - 第3コーナーシャッター外側 : 4組～6組

※それぞれの組数によって待機場所を設定。1組のレース終了後、4組を移動させるなど  
②入退場は指定された場所を厳守する。

※県内各競技場使用については、各自治体競技場管理者の方針があると思いますので、競技会前に十分打ち合わせを行い、「使用についての留意事項」の文章を作成し、主催者、競技会参加者、競技役員に周知をしてください。